

食用油テスター testo 270 簡易マニュアル — 校正と調整

① 準備



テストの基準オイル（型番：0560 2650）を用意してください。



testo 270のセンサ部がきれいな状態であることを確認してください。



熱湯を入れた容器を用意し、基準オイルをボトルのまま温めてください。

※ testo 270は40℃以上の油を測定できます。ボトル内の油が50℃程度になるように湯煎してください。

※ 基準オイルは使用期限内、もしくは開封より6か月以内のものをお使いください。

② 校正 testo 270の測定値と基準オイルを比較します。



1. 電源ボタンを押し、すぐに[HOLD]を長押しし（約2秒）、設定モードに入ります。
2. ディスプレイがオレンジ色に点灯し、ディスプレイ左下に「Alarm↓」が表示されます。
※「000」が表示されている場合は、電源を消して再試行してください。
3. [HOLD]を2回押すとディスプレイ左下に「Cal」が表示されます。[▲]または[▼]を押し、点滅している「NO」を「YES」に切り替えます。
4. [HOLD]を押すと「OIL」が表示されます。

50℃程度に温めた基準オイルを湯煎容器から取り出します。



ボトルを開封し、センサをオイルに浸します。



[HOLD]を押し、校正および調整を開始します。

- ディスプレイが赤色に点灯し、測定値が表示されます。
- オイル内でセンサを静かに動かしてください。



ディスプレイが緑色に点灯したら測定完了です。測定値と基準オイルの基準値を比較してください。

- 差が1%を超える場合は調整が必要です。
- 差が1%以内の場合は調整は不要です。

③ 調整 校正後に調整を実施します。



- [▲]または[▼]を押し、ディスプレイに表示されているTPMの測定値が基準オイルの基準値と一致するように調整します。
- [Hold]を押して確定します。

※ 調整可能な範囲は-3%~+3%です。測定値と基準値の差が3%を超える場合は、お問い合わせください。

④ 校正・調整の終了



- 電源ボタンを押すと校正・調整を終了し、通常の測定モードに切り替わります。
- 使用を終了する場合は、電源ボタンを長押ししてください。